

# くらしの情報

村のお知らせではできるだけこのコーナーで行います。皆さんからの情報も提供ください。できるだけ掲載します。

## 女性海外派遣研修に参加してみませんか

県では、国際的視野をもつ女性リーダーを育成する目的で「いわて女性海外派遣研修」を次のとおり実施します。

▶派遣先…オーストラリア、ニュージーランド

▶期間…平成14年10月22日～31日

▶内容…福祉、教育、環境、ボランティアなどの活動状況視察、交流など

▶参加経費…県は参加者に対し参加経費(国内空港発着航空賃と現地滞在費)の22万円を助成します。

▶参加資格…満30歳以上55歳以下の県内に住む女性の方

▶申込締切日…6月26日

▶申し込み方法…参加を希望する方は、役場住民課(☎35-2113内線132)にお気軽にどうぞ。

## 住宅用地の2区画を条件付き分譲します

久慈地区広域土地開発公社では、久慈市柏崎一丁目地内の土地2区画を分譲します。平成14年4月1日現在、久慈広域管内に居住する個人で、住宅用地の購入を希望する方が条件です。

▶申込期間…6月4日～7月26日

▶必要書類

①分譲申込書

②印鑑(実印)印鑑証明書

③固定資産(土地)評価額証明書

④申込者の住民票謄本

⑤申込証拠金50万円

▶現地案内…7月29日午後1時30分から現地で行ないます

▶分譲の決定…7月29日午後3時から久慈市第2会議室で開催(希望者が多い場合抽選で決定)

※詳しくは久慈地区広域土地開発公社(☎0194-52-2111内線253)へお問い合わせください。

## 固定資産税

### 第2期納期限は

# 7月31日です

## 7月1日は 村県民税 国保税 第1期納期限です

### 平成14年度 ハンセン病を正しく理解する週間

期間 平成14年6月23日～29日

ハンセン病とは、1873年にノルウェーのハンセンが発見した「らい菌」によって主に皮膚や末梢神経が侵される感染の一つです。この菌の毒力はごく弱く、感染しても発病することは極めてまれです。1943年のプロミンに始まる化学療法剤の効果で、確実に治癒するようになりました。

—ハンセン病を正しく理解しましょう—

- 伝染病ではありません。
- 伝染力の極めて弱い病原菌による慢性の感染症です。
- 乳児期のときの感染以外はほとんど発病の危険性はありません。
- 菌は治療により数日で伝染性を失い、軽快した患者と接触しても感染することはありません。
- 不治の病気ではなく、結核と同じように治癒する病気です。
- 治癒したあとに残る変化は単なる後遺症にすぎません。
- 早期発見と適切な治療が患者によっても公衆衛生上からも重要です。

## 住宅金融公庫から お知らせです

### ■マイホーム新築

▶申し込み…年6回

▶受付期間…①第1回は終了②第2回・7月15日～③第3回・9月17日～④第4回・11月15日～⑤第5回・1月15日～⑥第6回・3月3日～

▶受付終了日…受付期間直前に決定します。

### ■休日相談会(支店)

▶相談日…6月～第一と第三日曜日

▶相談時間…10時～17時

▶相談方法…直接または、電話で行ないます

※詳しくは、住宅金融公庫東北支店(☎022-227-5003)までお問い合わせください。

## 高校生の税の作文を ことしも募集します

国税庁・国税局・税務署では、次代を担う高校生の皆さんに、さらに税について興味をもち、考えていただくために、税について学んだことや、自分自身の経験・体験・考えなどをテーマにした作文を毎年募集しています。今年も次のとおり募集しますので、高校生の皆さんの声をぜひお聞かせください。優秀作品には、賞状と記念品を贈呈します。

▶テーマ…税に関するものであれば何でも可

▶応募点数…一人一編

▶字数…3,000字以内

▶締め切り…9月9日

▶提出先…住所、氏名、学校名、学年、学校の所在地を記載して、最寄りの税務署へ提出してください。

※問い合わせは久慈税務署(☎0194-53-4161)までどうぞ。

## PCNB農薬を回収 物置にありませんか

農林水産省ではかつて、主に水田除草剤として使用されていたPCNB製品の分析を行なった結果、PCNB製品にはダイオキシン類が含まれていることが確認されました。

農林水産省は、過去にPCNB製品の登録をしていた会社に回収指示を出しました。

販売中止から長い年月が経過していますが、物置などにまだ残っていると指摘があります。安全対策を万全にするため、残っているPCNB製品の回収作業(過去にPCNB製品の登録をしていた会社)を行なうことになりました。物置など今一度確認し万一、PCNB製品を保管している場合は製品引取りを行ないます。

※詳しくは、「PCNB製品回収センターお客様係」(フリーダイヤル 0120-35-3694)までお問い合わせください。



表紙のことは

### 『コンプで笑顔!』

(太田名部港)

5月上旬から始まった養殖コンプ漁は、最盛期。漁家の方々は寝る間も惜しんで、すき昆布作りにいそしんでいました。写真は沖からコンプを満杯に積んで帰港してくる船とそのコンプで、すき昆布作りに精を出す太田やす子さん(太田名部・44歳)です。忙しい中にも笑顔を絶やさず働く姿がとても《すてき》でした。